

NAGAKUTE

ながくて

議会だより

No.78

2012年(平成24年)
5月1日



わくわくドキドキ、
今日から1年生
西小学校入学式

主な 内容

- 過去最高の一般会計予算
158億4,000万円が可決(予算特別委員会) 2~3p
- 一般会計補正予算(総務まちづくり) 4p
- 国民健康保険特別会計予算(文教福祉) 5p
- 卯塚墓園事業特別会計予算(建設環境) 6p
- 議案等審議状況(○×表) 7p
- 一般質問(代表・個人) 8~19p
- 議会報告会・6月定例議会予定 20p

3月定例議会

予算特別委員会

委員長 木村 さゆり 副委員長 青山 直道
 さとう ゆみ 岡崎 つよし 佐野 尚人 加藤 和男 水野 とみ子 原田 秀俊 浅井 たつお 加藤 武

過去最高の一般会計予算 158億4,000万円が可決

平成24年度の一般会計予算額は、義務教育施設の建設や保育園用地の取得、市制施行に伴う生活保護費や障がい者自立支援費などの扶助費の増加により、過去最高の158億4,000万円となった。前年度予算額と比較すると、4億6,000万円(3.0%)増加している。

市税の推移

Q個人市民税が横ばいであるのに対し、法人市民税が増収である根拠は何か。

A税務課長 景気は、平成24年度若干持ち直すという判断である。

日本一の福祉のまち

Q日本一の福祉のまちを目指す施策としては、何を予定しているか。

A福祉課長 地域福祉計画を策定して、基本方針を決めていきたい。平成24年度は、障がい者相談支援、日中一時支援、緊急通報システム設置などの各事業での拡大を計上している。

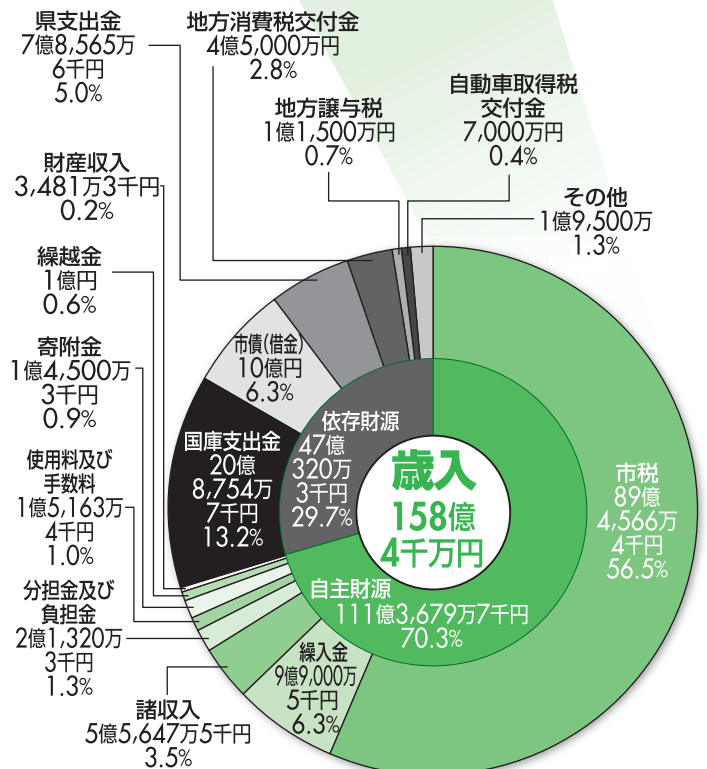
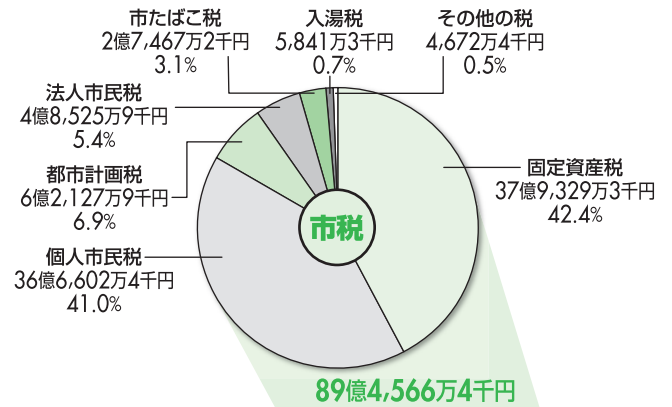
住民プロジェクト「絆」

Q住民プロジェクト事業交付金700万円の認定だが、使い道は市が判断するのか。

A企画政策課長 交付金は市が認定するが、区や自治会連合会にできるだけ自由に使ってもらうようルール作りが必要である。弾力的に使ってもらうため、平成24年度になったら検討する。

Q地域共生ステーション整備費について、説明では市民で造っていくとのことだったがどのようか。

A企画政策課長 さまざまな法律が関係してくるので、勝手に造ることはできない。専門家が見るところは見て、参加市民の発想で自由にやっていきたい。平成24年度、「たつせがある課」が組織され担当することとなる。住民参画の下、市の事業として行う。



子育て・教育

Q要保護児童対策費について、体制の強化が必要と考えるが、課題は何と認識しているか。

A子育て支援課長 虐待件数は増えている。行政内の連携の強化が必要と考える。平成24年度は「家庭児童相談室」も設置されるので、役所内の関係部署の意思疎通を図り、体制を強化していきたい。

Q保育園は定員を増やして対応しているが、南部の新保育園はなぜ2年後の開園なのか。

A子育て支援課長 児童の急激な増加は、平成23年度以降であった。これ以上早く建設はできない。

Q市が洞小学校は、15クラス分の校舎増築と聞いたが、児童数は何人になるのか。

A教育総務課長 平成29年度、想定では特別支援学級を含めて39クラス、1,300人を予定している。過去には西小学校でも同じ状況だった。平成30～31年度にピークを迎えると思われるので、平成24～25年度に推計を見直して、学区適正化委員会で検討していきたい。

リニモ

Qリニモに求められているのは、合理化と利用客増である。合理化についてはさまざまな管理体制の問題がある。また、利用客増については、藤が丘駅

の乗り換え部分の不便を言われることが多い。それぞれの改善計画はあるのか。

A企画政策課長 藤が丘駅の乗り換え部分の負担解消は難しい。ただ、沿線開発は中央地区と公園西駅で進めていくし、沿線市町が作成した「リニモ沿線地域づくり構想」に基づいて沿線開発は進められている。また、会社の合理化だが、委託業務を社員でやるなど、プロパー化は計画的に行われている。

ござらっせ

Q温泉交流施設等運営計画策定事業について、これまで活性化するためにどのような努力をしてきたのか。

A保健福祉部長 経費削減、圧縮に努め、施設をリニューアルした。また、あぐりん村と共同でリピーターを増やすためポイント制を導入し、チラシの発行でPRに努めてきた。開館10年で竣工当時とは取り巻く状況も変わってきた。そこで、長久手温泉の特性を活かし、近隣の商圏状況などを専門家の目を通して分析し、今後の運営に役立てていく。

文化の家

Q修繕は多額の経費が想定されるので、早めに修繕すべきでないか。また、委託料が約1億8,000万円と高いので、精査して下げられないか。

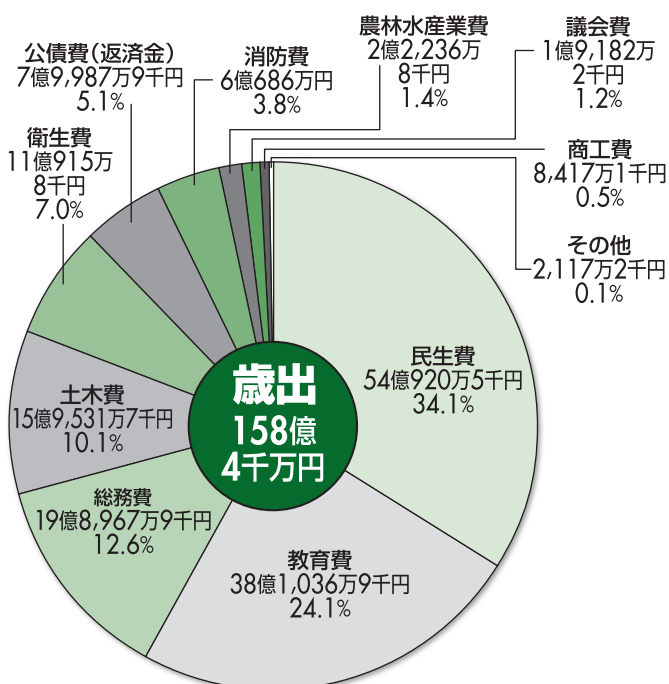
A事務局長 調査が必要なので、平成25年度から行う。施設管理費などは長期契約にすることで削減に努めている。

予算特別委員会での採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

修正案

最終日の本会議に修正案が提出された。歳出の愛知高速交通株への出資金2億1,500万円と温泉交流施設等運営計画策定事業413万3,000円を削減する案は、賛成少数にて否決。

本会議での採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決



一般会計補正予算

Q図書館外壁修繕工事はどのような内容か。

Aタイルの剥離の他にもヒビや浮き上がった状況が見られたので、平成24年度修繕工事する。

採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決

市長、副市長の給料の改正

Q経済情勢の厳しい中、他市と比較して引き上げるのはどうか。

A特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、他市との財政状況の比較など、客観的な指標に基づいて判断した。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

市長、副市長の給料の特例の制定

Q給与引き上げを1年間据え置くとのことだが、1年後の見通しはどうか。

A来年の特別職報酬等審議会に諮問し、答申を受け判断していく。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

議員報酬の改正

Q議員報酬が長年にわたり減額されてきたことについてどう認識しているか。

A人事院の勧告、特別職報酬等審議会での答申を踏まえて判断した。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決



外壁の修繕工事をする中央図書館

議員報酬の特例の制定

Q改正後の報酬月額を1年間10%減額することだが、一時金にも反映するのか。

A反映する。

採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決

議員の報酬を市制施行後直ちに増額しないことを求める請願

Q特別職報酬等審議会が引き上げの答申をしている。議員として活躍できるよう生活保障をすべきではないか。

A紹介議員 市になったばかりで、市議会議員としての仕事ははっきりしない間は増額すべきではないという趣旨である。

採決の結果、賛成少数にて不採択

文教福祉
委員会

委員長 佐野 尚人 副委員長 すえ 規代 さとう ゆみ 正木 祥豊 加藤 和男 じんの 和子 伊藤 祐司

平成24年度国民健康保険特別会計予算

Q加入者の世帯数と所得状況はどのようか。

A5,800世帯を想定している。所得300万円以下の人が7割を占める。

Q医療費削減のための取り組みはどのようにしているか。

A特定健康診査の受診率を高め、メタボリックシンドローム対策とともに、健康増進事業を実施する。また、ジェネリック医薬品の普及にも努める。

採決の結果、賛成全員にて可決

介護保険特別会計予算

Q介護予防二次要望事業の対象者は何人か。

A約4,200人である。要介護・要支援を除く75歳以上全員、要介護・要支援を除く65歳から74歳で生まれ年が奇数年の人が対象となる。

Q第5期介護保険事業計画はどのようなものか。

A本市の高齢化率は低い方であるが、介護を必要としない元気なお年寄りが増えるよう、生涯学習事業も取り入れた介護予防をさらに進めていく。

採決の結果、賛成全員にて可決

後期高齢者医療
特別会計予算

Q平成24年度の保険料の平均額はいくらか。

A所得割8.55%、均等割4万3,510円となり、約3,000円の増額である。

Q滞納額はどのくらいか。

A平成23年度分は、現在集計中である。22年度分は196万4,300円であったが、現在は67万400円である。

採決の結果、賛成全員にて可決

介護保険条例の
一部を改正する条例

Q低所得者の保険料額(基準額×0.45)をもっと低くできないか。

A国が示している保険料減免の3原則を踏まえ、これまでの0.5の割合から0.45に改定した。

Q他の自治体と比較して、介護保険料が高くないか。

A愛知県内の平均は約4,700円である。名古屋市の5,440円をはじめ、5,000円を超える市が5市あり、本市の4,283円は安い方である。

採決の結果、賛成全員にて可決

尾張東部圏域における
第5期介護保険事業計画に定める
介護保険料

(単位:円)

市町名	基準額(月額)	基準額(年額)
長久手市	4,283	51,300
瀬戸市	4,430	53,100
尾張旭市	4,155	49,800
日進市	4,370	52,400
東郷町	3,846	46,100
豊明市	4,529	54,300



卯塚
緑地公園
全景

平成24年度 卯塚墓園事業特別会計予算

Q経営計画を提示しないか。

A平成16年度当時に立てた計画では画一的なものだったので、今回、納骨堂形式のものも必要ではないかと考え、アンケートをとってリサーチ中である。平成24年度700万円の整備計画で詳細に計画を立てる予定である。

Q財団法人卯塚緑地公園協会に管理を委託するのか。

A同会の運営は考えていない。

Qお墓の全体の需要はどれくらいか。

A1,600基から上限3,000基程度。

Q12億円出して土地を購入した後、徴収した使用料で運営していくとのことだが、赤字になることはないか。

A予算は特別会計で行うが、当分の間利子負担は一般会計で行う。そのようなものを合算して販売価格などの計画を立てる予定。

Q緑地公園的な性格のものになるのか、墓地機能が優先するのか。

Aこの墓園は緑地なので、墓地ばかりを造ってはいけない。緑地をなるべく外側へ配置して、外から墓が見えないような緑地形態としていきたい。

採決の結果、賛成多数にて可決

可決を受けて以下の付帯決議を、賛成全員にて議決

今後卯塚墓園事業の執行、運営にあたっては、下記の事項に留意して執行すること。

- ① 経営・管理を行う組織・責任体制が明確にされること
- ② 料金に関する規程、使用期限に関する規程が明確であり、利用者に十分説明が行われるものであること
- ③ 受益者負担を原則とした仕組み・運営を行うこと

税条例の一部を改正する条例

Q市は、どれくらい増収になるのか。

A退職所得にかかる個人市民税の10%減税が廃止になると、年間約390万円増収になる。

また、個人市民税の均等割額が500円増額になると、約1,250万円の増収になる。たばこ税の税率

引き上げについては、約3,800万円の増収が見込める。今回、法人の実行税率の引き下げにより、法人市民税は約5,100万円の減収になる。

採決の結果、賛成全員にて可決

平成24年 第1回定例会 議案等審議状況

提出者	議案名	審議結果	さとう	すえ	青山	岡崎	田崎	吉田	川本	正木	佐野	加藤	木村	水野	原田	じんの	浅井	加藤	伊藤	水野	川合	
			ゆみ	規代	直道	つよし	あきひさ	ひでき	勝幸	祥豊	尚人	和男	さゆり	とみ子	秀俊	和子	たつお	武	祐司	竹芳	保生	
市長	平成24年度一般会計予算	可	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	
	平成24年度国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	平成24年度土地取得特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成24年度公共下水道事業特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	平成24年度農村集落家庭排水施設特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	平成24年度介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	平成24年度後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
	平成24年度卯塚墓園事業特別会計予算	可	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	
	平成23年度一般会計補正予算(第4号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度土地取得特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度農村集落家庭排水施設特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成23年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	条例の左横書きに関する特別措置条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	印鑑条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	税条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
	卯塚墓園事業特別会計設置に関する条例の制定	可	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
	遺児手当支給条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中央図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火災予防条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消防団条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地区画整理事業に伴う字の区域の変更	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	愛知県市町村職員退職手当組合格約の一部を変更する規約	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	尾張東部衛生組合格約の一部を変更する規約	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	愛知県後期高齢者医療広域連合格約の一部を変更する規約	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市道路線の認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	愛知中部水道企業団規約の一部を変更する規約	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○
	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	可	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○
	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の特例を定める条例の制定	可	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の特例を定める条例の制定	可	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	公平委員会の委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公平委員会の委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	公平委員会の委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	固定資産評価審査委員会の委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議員	議会委員会に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成24年度一般会計予算に対する修正案	否	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	
請願	「こころの健康を守り推進する基本法」(仮称)制定を求める意見書採択を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	長久手市岩作堀越、長鶴地区農業者の利水施設の復旧と、愛知県立芸術大学新校舎建設に伴い、農業用水を減少させないことを求める意見書を愛知県知事に対して提出することを求める請願	不採択	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	
意見書	「こころの健康を守り推進する基本法」(仮称)制定を求める意見書の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

「長久手市議会議員の報酬を、市制施行後直ちに増額しないことを求める請願」は、議員報酬を改正する議案が可決されたため、不採択されたものとみなした。
議長 丹羽茂雄は採決に加わらない。 ○は賛成 ×は反対 ーは棄権

2,000㎡を、12億円で買い整備する。受益者負担で行っていく。

Q 卯塚墓園全体の減歩がこの場所の保留地か。

A 南部区画整理組合の保留地の一部である。

公園西駅周辺の整備は

Q 89.2%の同意を確認したとあるが、どのような内容なのか。

A 建設部長 区画整理事業の仮同意書と認識している。

Q 不明確な推定活断層を何で提示したか。対策はどのようなか。

A 国土地理院の位置で示した。駅前広場と調整池とする計画である。

市内業者の育成は

A 受注の確保に努める

Q 物件を分離発注はできないか。

A 総務部長 今後、分離発注の方針でいく。

Q 市の発展と共に地元業者の育成もしないか。

A 市長 市長になって常にそのように思っている。

政策グループ
“楓”



加藤 和男 議員

Q 地域共生ステーションとは

A 住民のたまり場がある

Q 住民プロジェクト「絆」事業、地域共生ステーションの内容はどのようなか。

A 総務部長 市民や市民団体、事業者及び行政が、地域で気楽に集い、語り、地域の課題を解決するために様々な取り組みを積み重ね、絆を深めていく拠点を目指している。

Q 「助けがなかったら生きていけない人」とは具体的にどのような人か。

A 制度の狭間にあり、既存の公的支援を受けられない人、介助や看護、見守りを行う家族、あるいは、一時的に援助を必要とする人などを指している。

Q 市長の職員教育はどうか

A 講話を実施した

Q 市長が代わって、職員教育はどのようなになったか。

A 総務部長 就任後、講話を実施し、住民と接する際には、「笑顔であいさつ」「相手の目を見て話をする」「仕事はさせていただく」ということを心掛けている。

Q 狭あい道路整備要綱はできたか

A 現在、素案を作成中

Q 市は「狭あい道路」をどう考えているか。

A 建設部長 幅員4m未満の道路と考えている。また、救急車などの緊急車両が進入できないなど、安心安全や住みよい環境づくりなどの面で問題を抱えている。

Q 「狭あい道路」解消の対策をしているか。

A 区画整理や地区計画以外には、建築基準法に基づくセットバック用地を買収する要綱を県内外の先進事例を参考にしながら、現在素案を作成中である。今後、関係部局と調整しながら、早期に運用できるように進めている。



長野市狭あい道路整備事業



の公園西駅周辺



浅井 たつお 議員

Q 市街地内の緑地面積確保の対策は

A みどりの質を高めていく

Q「緑の政策大綱」では「3倍計画」、高木本数を3倍にする、みどりの公的空間量を3倍にする、市街地の緑地を3割増すというテーマを掲げている。進行中の区画整理事業にどのように反映させるのか。

A建設部長 あらたに開発・整備をはかる地区は、緑化重点地区として位置づけ、宅地内の緑化、公益施設などの緑化の推進を図るなど、面的・総合的な緑化について検討を進めたい。

Q小牧市大草の「マメナシ」自生地は昨年県の天然記念物に指定された。長久手市は今後、まちづくり及び市民共有の資産と

してどのように保全していくのか。

A市教育委員会が専門家などの意見を聞くなどして、市の天然記念物としての指定も考えられるが、土地所有者の意向もあるので、さまざまな方法を検討したい。

Q 猿投北断層の存在をいつ確認したか

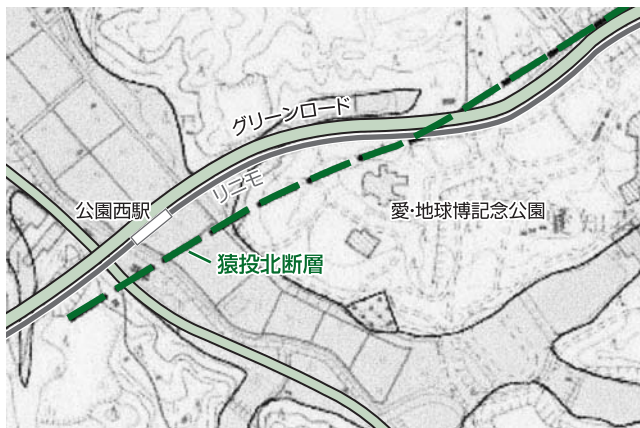
A 平成22年度確認した

Qリニモ公園西駅周辺地区の開発について、断層とその影響の詳細な調査が必要である。どのような行程で実施するのか、また、研究、学習期間が必要ではないか。

A建設部長 土地区画整理事業認可後に、専門家の意見や他地区の事例等を参考にしながら調査等の実施について検討し、推定活断層に配慮した土地利用計画を検討していく。

Qリニモ公園西駅開発計画の第1回住民説明会のときに推定活断層について承知していたか。猿投北断層について伏せて仮同意を取ることは、問題ではないか。

A平成22年度の調査に着手した段階で承知していた。



公園西駅に隣接する猿投北断層 国土地理院の地図に加筆



岡崎 つよし 議員

Q 市が洞地区の新たな保育園はいつできるのか

A 平成26年4月開園する

Q平成26年4月より早く開園はできないか。

A保健福祉部長 計画において短縮できる期間は見込めない。

Q児童館を併設しないか。

A児童館を併設した複合施設とし、定員140人規模の保育園となる。

むし歯が多い
治療をしていない

1歳半、3歳児健診の場合	学校歯科検診
健診表にチェック (後でわかるように記入)	過去の健診結果 養護教諭と
↓	↓
保健師、医師に連絡し 情報交換する	1歳半、3歳 受診状況、 事後措置(治 見て、養護教 協

三重県歯科医師会

**Q 歯と口腔の健康
づくり推進条例を
作らないか**

A 今後、検討する

Q 歯科検診において虐待の事実が判明することがあると思うが、どのように考えるか。

A 保健福祉部長 虐待の早期発見、対応につながる重要な機会である。

Q 20歳の検診を始めないか。

A 近隣市町の実施状況を見て検討する。

Q 常勤の歯科衛生士の雇用を検討しないか。

A 検討していきたい。

長久手市防災会議について

Q 委員に歯科医師を入れないか。

A 生活環境部長 歯科医師会の方に就任していただくよう要請する。

児童虐待
特にネグレクトに注意

健診の場合	歯科医院での場合
結果と比較し 相談する	保護者の様子をよく観察
↓	↓
児童健診後の 受診勧告や 療)の経過を 論、校長等と 議	治療を進めながら、保育園、学校等と情報交換をする
	↓
	市町村の相談窓口相談

のホームページから



伊藤 祐司 議員

Q ICT教育の推進を

A 推進していく

Q 市教育委員会のICT教育への考えはどのようか。

A 教育文化部長 今の時代になくはないものであり、学校経営案においても重点項目である。市教育委員会としても発展性のあるものと位置付けている。

Q 設備拡充を検討しないか。

A 予算の許す範囲で順次配備

する。

Q 指導者の技術的水準は十分か。

A 現装備についても教師間で格差はあるが、学校内研修などを通してすべての教師が活用できるよう引き続き努めていく。

さらに、これに精通した教師で組織するICT教育推進委員会のなかで、ハードのみならず電子教科書などソフトやコンテンツの選定を含め拡充に向けての協議を進めている。

Q 各学校に設置された太陽光発電装置を使った環境教育の取り組みはどうか。

A 理科、総合的な学習のなかで、仕組みや自然エネルギーについての授業を実施している。

Q 新給食センターを使つての食育プログラムを考えないか。

A 小中学校の社会見学としての利用や、保護者、一般の人などを対象とした試食会を通して情報提供を検討していく。



デジタルテレビを活用したICT教育

**Q 児童館ガイド
ラインの運用は**

**A ガイドラインに
基づき運営向上に
努めていく**

Q 子供たちの見守り、保護安全、育成を考慮し職員体制の充実を

求めているが、今後の市の体制はどのようか。

A 保健福祉部長 来館者数に応じ必要最小限の人員で対応しているが、今後は子育て家庭の支援、児童虐待防止の対応、地域連携に向け人員拡充を検討する。



じんの 和子 議員

Q 65歳以上の介護保険料基準額は いくらか

A 約7%上昇の
4,283円

Q 国のモデル事業で実施中の



地域ケアの
かなめ
地域包括支援
センター
長久手市には
2か所

Q 市が洞地区の 新設保育園の 定員数は

A 140人規模を予定

Q どのような運営か。

A 保健福祉部長 社会福祉法人、民間事業者などの参入を含めた指定管理者制度の導入を検討している。

Q なぜ公設公営としないのか。将来他保育園の民営化を視野に入れているか。

A 今回は公設民営を予定している。理由は、運営費の増大への

「24時間巡回サービス」は継続か。

A 保健福祉部長 介護サービス事業者2カ所で17人が受けている。実施結果を基にする。平成24年度は検証し、25年度から新たな地域密着型サービスとして実施する。

Q 認知症への具体的施策はどのようなか。

A 予防で「回想法教室」を継続。「認知症サポーター養成講座」は未受講の職員に受けてもらい、小中学校生にも順次拡充していく。

Q 地域ケアの要「地域包括支援センター」の役割は重要だが、何をするとお考えか。愛称を考えたかどうか。

A 今後、より親しみを持ち、分かりやすく利用いただくために検討する。

対応、住民ニーズに的確な対応、公設民営となっても指定管理者方式は市の意思が十分伝わるなど将来的にはこの例を参考にして判断する。

Q 保育の質の担保や継続性はどのようなか。

A 他市の民営の保育園情報では、保育の質の低下はない。継続性は懸念しているが、適切に対応していく。

Q 指定管理者公募の際の選定基準は明確か。

A 公募時に条件を出し、選定はプロポーザル方式で、市の選定委員会を設置し検討していく。

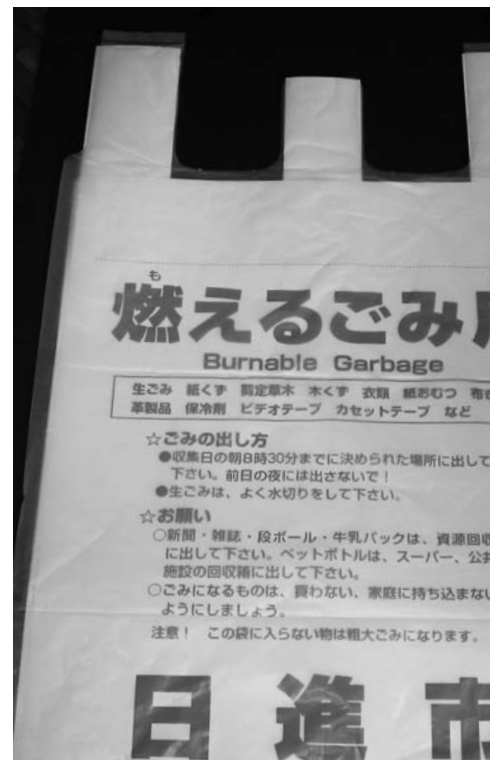


吉田 ひでき 議員

Q 高齢者支援策を 拡充しないか

A 実施に向け検討
する

Q 本市の可燃用ゴミ袋は他市町のように口を結ぶことは大変難しいタイプである。特に高齢者の人は、大変苦勞して結んでいと聞く。また、ゴミ出しも加齢とともに体力が低下し大変な仕事のひとつになっている。何年間、現状のゴミ袋デザインが続いているか。



「日進市 ゴミ袋」10枚 143円 口が縛れます!!

A生活環境部長 平成7年から形状・寸法は現行のもの。

Qゴミ袋の口を結ぶことができるよう形状を変えないか。

A今後、増加する高齢者への対応も含め、形状について検討する。

Q一人暮らし高齢者および後期高齢者世帯を対象としたゴミ出しサービスを新たに創設しないか。

A高齢者福祉からも必要なサービスと考える。実施に向け検討する。

Q キャラバンメイトを増やさないか

A 県に要望したい

Q認知症サポーターを大幅に増やさないか。コンビニやスーパーの関係者、小・中学校、高等学校の生徒も対象としないか。

A保健福祉部長 目標人数を特に定める予定はない。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を見守る認知症サポーターに一人でも多くの人になっていただきたい。市内小・中学校でも講座の開催を計画していきたい。

Q認知症サポーターの講師となる「キャラバンメイト」養成を本市独自で実施しないか。

A平成22年度に日進市が県のモデル事業として、キャラバンメイト養成講座を実施している。同様の機会があれば、本市においても積極的に要望したい。



正木 祥豊 議員

Q 市制3フラッグの基本理念とは何か

A 「絆」を大事にすること

Q「3つのフラッグ」の具体的な施策はどのようなか。

A総務部長 地域住民をはじめ、生きとし生けるものが絆を大切に一人ひとりに役割と居場所のあるまちとして共生ステーションを設置、ともに集い語り、諸課題を解決する仕組みを構築したい。

調整区域で老人ホームが建たない理由について

Q市街化区域内では土地の値

段が高いため、これが利用者の入所費用に転化され低所得者が入れない。このようなことで何が日本一の福祉のまちといえるか。

A保健福祉部長 今後、調査の結果に基づいて必要なら副申書を提出できる。

Q 愛知医科大学の排水、その後の検証は

A 法規制は無いと思う

Q病院排水には放射性、実験系、薬品系、感染系等々が含まれ住民の健康と安全を守るため、雁又川への放流は看過できない。現行法では大腸菌のみ規制され、現状は自己責任になっている。その後の調査で、これらの菌は安定化二酸化塩素とオゾンの前処理で可能であることを名古屋大学医学部准教授、川村久美子氏の文献により解明され厚労省も容認したと聞く。同病院もこのシステムを取り入れたようだ。一度検証してはどうか。

A生活環境部長 分かりました。



病院排水の安全性が懸念される愛知医大



川本 勝幸 議員

Q 農地バンク制度を導入しないか

A 導入しない

Q 環境に配慮した農業を今後どのように推進するのか。

A 建設部長 現在、有機農業の

実証試験を行い、市内農家への安心安全な農法の普及を行っている。今後は、学校給食や「あぐりん村」への地元農産物の生産拡大を図るため、「(仮称)長久手給食食材生産会」を設立し、引き続き環境に配慮した農業を推進していく。

Q 「農地バンク制度」の導入を考えないか。

A 本市では、すでに遊休農地の解消、新規農業者への農地斡旋を田園バレー事業課と産業緑地課で借り手としての実績、意欲などを見ながら農地の利用集積を行っており、今後も引き続き推進していることから「農地バンク制度」については考えていない。



利用権設定が多く行われている岩作の田

Q 特養、老健の建設の必要は

A 利用者ニーズに対応できている

Q 特別養護老人ホームおよび老人保健施設の入所の現状はどのようなか。

A 保健福祉部長 平成24年1月分では、特養が55人、小規模特養が29人、老健が45人の利用者となっている。3年スパンの中で今後の状況を見ていく。尾張東部圏域では、利用者ニーズに対応できている。



原田 秀俊 議員

Q 早急に学校トイレの改修を

A 予想以上に多額な費用が掛かるので当局と協議して進めたい

Q 維持管理費が膨大になるので施設建設は控えるとするがなぜか。

A 総務部長 新たに施設を建設すると維持管理の費用が発生するため、建設する施設数を必



要最小限にするのは当然である。行政サービスの実施にあたり新たに必要になる場合も、空き地空き家を有効活用し、施設建設を控えることで、初期投資を削減し、多様化する住民ニーズに弾力的なサービスが可能になると考える。

Q今後の維持管理で、一番関心が高いのが学校施設の改良、特にトイレの改修だ。学校の大規模改修は、長期休暇の夏休みにしかできない。早め早めに修繕計画を立てて実施していくしかない。トイレが臭くて学校に行きたくないという気持ちを持たせるとはどういうことか。全体の改修問題がありトイレだけではできないと答弁があったがとんでもない話だ。先送りすればするほど、子どもは卒業していく。新しい子が入ってくるとカルチャーショックを受ける。こういうことで良いのか。私たち議員は予算要望書でも、議会質問でもこういう要望を実施してほしいと

提案してきている。子どもたちの気持ちを大人が感じ取って守ってやる必要がある。西小学校については喫緊の課題ではないか。

A教育文化部長 トイレの改修には、予想以上に多額な費用がかかることから計画的に進めるということで、市当局と協議していく。

改修が望まれる
小学校のトイレ



青山 直道 議員

Q 情報システムの 専門課を創設 しないか

A 本市の規模に 合わせて職員配置

Qコスト削減となるオープンソースのオフィスソフトを採用する自治体が増えている。会津若松市では5年間で1,500万円削減

計画を策定、導入経過の情報を公開しております。市がISO(国際標準化機構)およびJIS(日本工業規格)によって承認されているODF(Open Document Format)で公開することで市民が有償のオフィスソフトを導入する負担が無くなるがどうか。

Aまちづくり推進部次長 コスト、安全性など、総合的に考えて検討したい。

Q中古パソコンを再利用する事例や、小中学生のパソコン教室では基礎のカリキュラムなのでオープンソースソフトを導入してもいいのではないか。

A教育文化部次長 教育委員会単独で決めるのは難しい。教職員などのICT教育推進委員会で資料を出して現場の意見を聞いてみる。



長久手市ホームページのワード書式申込書

Q 古戦場駅 リノモテラスと 古戦場公園との 連携はどのようか

A 整備状況と連携 して検討したい

Q郷土資料室の再整備計画はどうか。

A建設部長 具体的な計画は固まっていない。

A副市長 何度も来ていただけるよう、何かに特化した形にゼロベースで考え直したい。



佐野 尚人 議員

Q 障がい者支援の 拡充は

A 拡充していく

Q 昨年、文教福祉委員会で障がい者家族団体と面談をして、その課題を委員会として要望してきた。その進捗状況について伺う。日中一時支援の拡充についてはどのようなか。

A 保健福祉部長 最大8時間の利用が可能となる。

Q すぎのこ教室はどのような拡充となるのか。

A 開園時間を拡大し、正職員を配置する。また、臨床心理士や作業療法士が定期的に療育相談を行う。

Q 精神保健福祉士の相談はどのようなになるか。

A 相談支援事業の中で対応し、予約をすれば市役所内での相談も可能となる。



災害につよい、環境にやさしい付加価値の高いまちづくり

総合型地域 スポーツクラブについて

Q 平成24年度からいよいよ始まる総合型地域スポーツクラブはどのような運営となるか。

A 教育文化部長 杵ヶ池体育館が事務局となり、テニスやフットサルなど多様なプログラムを行う。

Q 地域で放課後 支援を

A 地域共生 ステーションの中で 議論をしていく

Q 地域共生ステーション事業の中で放課後支援をできないか。

A 教育文化部長 今後のステーション事業の課題としたい

Q スマートシティの 実現を

A 基本構想を 策定していく

Q 公園西駅の区画整理では、バイオマスを活用したPPSや全天候型自転車道を活用して付加価値を高め、スマートシティを進めないか。

A 建設部長 ささまざまな意見を盛り込みながら全国に発信できるような取り組みとしたい。



川合 保生 議員

Q 文化の家の 老朽化をどうするか

A 平成25年度に調査 して計画を立てる

Q 今の時点での問題点は何か。

A 教育文化部長 開館14年目なので、老朽化が否めない状況である。大規模改修に多額の費用が掛かる点が問題点である。

Q 年間ランニングコストが4億円ほど掛かかっており、収入として



開館14年

Q 市内の樹木保全を どう考えるか

A 残せるものは 残したい

Q みどりの条例による保存樹木、保存樹林があるがこの指定の意義を市民がどう捉えているか調査したことがあるか。

は4,000万円ほどである。基金として3億4,000万円程あるが今後の改修にはどれだけの費用を見込んでいるか。

A教育文化部長 平成25年度に調査委託を実施し、改修方法も含めて年間計画を作成する予定であるので、総額については未定である。

Q長久手市民と他市町住民との利用にあたっての差別化を検討しているのか。

A教育文化部長 現在、風のホールだけは市民割引がある。今後、ホールの利用について市民優先利用の仕組みを検討する。

Q新市長には、今後費用を抑えサービスを低下させないで市民のための文化の家の運営を図って欲しいがどうか。

A市長 たくさんさんの課題があることは認識をしているので、しっかりと検討していく。



の文化の家

A建設部長 調査したことはない。

Q第三中学校の運動場のど真ん中に旧給食センターのクスノキを残せと市長から言われ移植することで話がついたということだが、草掛公園にあったたくさんさんの木はどうしたのか。

A教育文化部長 正門の奥のところに少し残る。あとは伐採する。



すえ 規代 議員

Qひとり親家庭対策の充実は

A市でできることは努力する

Q市遺児手当を引き上げないか。

A保健福祉部長 引き上げの予定はないが、支給回数は年1回から2回に分けることを検討していく。

Q将来の生計について1人で悩んでいる人が、ホームページ上で母子家庭手当額を自分で試算できるように支援しないか。

A手当申請時に計算表を交付し、自身で計算できるように対応している。

Q高等職業訓練促進給付金の対象資格は、市独自で広げられるが、より多くの就労に結びつくよう対象資格を増やさないか。

A各対象資格の他に「特に認める資格」という項目を設けて運用している。

Q父子家庭は平日の昼

丁子田地区計画の運用について

Q「ござらっせ」の入居者減少は競合施設の開業が1番の原因である。その競合施設ができるま

間に相談窓口に来ることが特に難しいと思われるが、週末に相談日を設けてはどうか。

A事前に相談者の希望の日時を聞き、対応している。

Q燃えないごみ袋SSサイズの作製要請のその後は

Aまだ判断できる状況にない

Q昨年6月の議会で提案し、環境に配慮する意識の高い人々、真面目に分別している住民の間で需要が高まっている。「万博理念を継承し、自然・環境にこだわるまち」を標榜するなら、その声に応えるべきではないか。

A生活環境部長 燃えないごみ袋はようやく各世帯に行き渡ったところであり、今後の需要動向を注視していく。



他のビニール袋に入れられた回収不能の燃えないごみ

での6~7年間に「丁子田地区計画」の第3条「建築してはならないもの」にスーパー銭湯を付け加えられなかったのか。

A建設部長 やらなかった。



田崎 あきひさ 議員

Q 平成24年度 予算施政方針は

A 将来に負担を
残さない財政運営
を図る

Q 市債を10億円発行(3億円増)さらに基金を9.9億円余取り崩す方針を示した。「減税より減債」を公約していたはずだがどうか。

A 総務部長 市債は必要最小限に努めた。将来に過度の負担を残さない財政運営を図りたい。



1万2,000㎡の墓地用地をどのように管理運営していくのが課題

公園西駅周辺地区 整備について

Q 「全国に発信できる低炭素型まちづくりをリニモ公園西駅エリアで行い、ゆくゆくは市内全域に拡大する」とはどの程度本気なのか。

A 副市長 しっかりしたインフラのもとに、低炭素型の新しいどこのまちも経験したことのないものが

Q 待機児童は解消できるか。

A 保健福祉部長 認可外保育園通園への補助金、家庭的保育事業の実施により解消に努めていく。

Q 近隣市町では障がい児への療育や相談環境が着々と整備されてきている。福祉日本一を掲げているが、どう考えているか。

A 体制を強化していく。

卯塚墓園整備は どうなっているのか

Q 12億円余を特別会計化する。お墓の数は平成16年度の計画どおり1,600基を予定するの
か。運営主体はどこで、いつごろ募集可能か。

A 生活環境部長 当時の計画から時間が経っているので、ニーズを現在アンケートで集計中である。運営主体は今後の課題であり、分譲計画も決まっていない。

できると期待している。実現不可能なことではない。

Q 開発に伴い将来の交通渋滞がすでに予見されるので、事前に対策をすべきではないか。

A 重要な問題と認識している。新たな交差点の設置をする。区画整理計画の検討など協議をしながら事業を進める。



さとう ゆみ 議員

Q 障がい児保育の 保育士配置基準 の見直しを

A 考えていきたい

Q 本市では、「児童4人対保育士1人」の配置基準を適用しているが、全国的に見ても他の自治体は「3対1」、「2対1」の基準を取り入れている。見直すべきではないか。

A 保健福祉部長 「日本一の福祉のまち」という位置付けにもなるので、「児童4人対保育士1人」の基準に固執するつもりはない。

(株)長久手温泉の 情報公開について

Q 昨年12月に(株)長久手温泉の月次報告書、取締役会の資料を長久手市に情報公開請求したところ、大部分が黒く塗られ非公開となった。非公開の理由は何か。

A 保健福祉部長 第三者に関する情報が記録されているためである。



大部分が

Q(株)長久手温泉は市が60% (6,000万円)を出資して設立した会社であり、最終的な赤字になった場合、税金を投入することとなる。非公開としては市民に対して説明責任が果たせないのではないか。

A副市長 会社の経営がどうなっているのか市民に分からない状態ではいけないので、今後は基本的に公開していく方針である。

Q 家庭的保育事業の中身は

A 国のガイドラインに沿って実施する

Q市立保育園の入園基準を満たしている0歳～2歳児を対象とし、30数名の利用を見込んでいくということだが、実施するための要綱は作っているのか。

A内部で検討を始めている。

Q豊田市では、開始するにあたり準備に2年間かけている。本市は今年の9月から始めることができるのか。

A保健福祉部長 昨年から県外に視察に行くなどして準備をしている。



水野 とみ子 議員

Q 自主防災組織の強化を

A リーダーの養成を行う

Q自主防災組織の強化、取り組みはどのようなか。

A生活環境部長 平成24年度は、防災リーダー養成研修会や自主防災組織、自治会連合会と連携づくりに取り組む。

Q「MJM(みんなのまちは自分で守る)」の取り組みはどのようなか。

A現在、自治会連合会長を中心とした会議(5回)と消防団経験者による会議(3回)を行い、防犯、防災などの取り組みについて議論を重ねている。

Q女性を参加させないか。

A次の会議で問いかけてみる。

Q学校の防災機能、避難所機能の強化、取り組みはどのようなか。

A各小中学校に防災倉庫を設置し、毎年避難所開設に必要な資機材の充実を図っている。平成23年度は、避難所のパーティションやカセットボンベ式発電機、重い荷物を運ぶキャリーカートを購入した。

Q防災教育の強化はどのようなか。

A各校では、避難訓練の計画や方法を見直している。

例えば、体育館での授業中や清掃時に訓練を行う。また、教職員の組織機能を強化し、防災指導計画の改善、充実に努めている。震災後、支援に赴いた市職員の講話を聞いたり、震災の教訓について折に触れ話をし、防災意識の向上に努めている。

Qいざという時に備え、「地震手帳(携帯用)」を作成しないか。

A今後勉強していく。

Q地震体験装置を多くの人が体験しておくべきではないか。

A消防長 防災訓練、消防フェスティバル、消防出初式などで行っている。さらに多くの人に体験していただきたい。



非公開となった(株)長久手温泉の資料



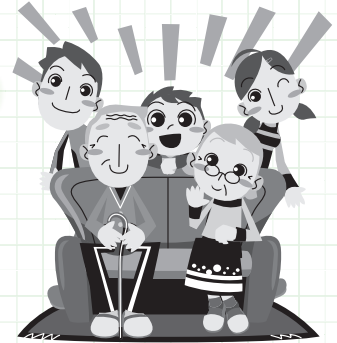
自主防災講習会(毛布と物干し竿を使用した簡易担架)

議会報告会を開催します

日時 平成24年7月14日(土)
午後7時～8時30分まで

会場 市役所西庁舎3階 研修室

お気軽に
ご参加ください。



長久手市議会は、議会改革を進めています。手始めとして開かれた議会を目指し、議会の活動をもっと知っていただくとともに、市民の皆さまと一緒にまちづくりを進めるため、ご意見やご提言をお聞かせいただきたいと考え、このたび議会報告会を開催することといたしました。

おわびと訂正

先回のながくて議会だよりNo.77号(平成24年2月1日)の6ページの「税条例の一部を改正」の赤枠中、個人住民税の※2の「(改正以前は5,000千円)」は「(改正以前は5,000円)」の誤りでした。おわびして訂正します。

誤 (改正以前は5,000千円) → 正 (改正以前は5,000円)

しない!させない!求めない!

政治家の寄付行為は禁止

- お祭りへの寄付行為
- 病気見舞い
- 葬式の花輪、供花
- 開店祝い、落成式の花輪
- 町内会の催し物へ差し入れ



6月定例議会開催予定

(平成24年6月7日～6月27日 21日間)

月日	曜日	開始時間	会議日程	議事事項
6月 7日	木	午前10時	本会議	議案上程・説明
6月 8日	金	午前10時	本会議	議案質疑・委員会付託
6月12日	火	午前9時30分	本会議	一般質問
6月13日	水	午前9時30分	本会議	一般質問
6月14日	木	午前9時30分	本会議	一般質問
6月18日	月	午前10時	常任委員会	
6月19日	火	午前10時	常任委員会	
6月20日	水	午前10時	常任委員会	
6月25日	月	午前10時	議会運営委員会	
6月27日	水	午前10時	本会議	議案委員長報告・討論採決

6月議会への請願陳情の提出締切日は5月30日(水)正午です。

編集後記

旅立ちと、出会いの桜の季節が過ぎ、市民の皆さまが待ちわびたゴールデンウィークが始まらんとしています。

次回からは、新しい編集委員の下で、「議会だより」が編集されます。

市民の目線に立ち、親しまれ、読みやすい議会だよりが発行されることを願っています。昨年よりご愛読くださいました皆さまには、編集に携わった委員一同感謝の気持ちでいっぱいです。

竹芳

編集特別委員

委員長 浅井 たつお	副委員長 さとう ゆみ	すえ 規代
加藤 和男	木村 さゆり	水野 竹芳